

所属長の皆様へ

合掌

新型コロナウイルスの感染が止まりません。愛知県内では感染者数が121人となり、北海道に次いで感染者数で亡くなられた方も11人を数えます。小中高校の休校継続による子供たちや保護者への負担増、外出やイベント自粛による経済活動の極端な停滞、マスク不足はもちろんSNS等によるデマの拡散とそれによる様々な混乱等々、終息への気配すら見出せない状況が続いています。

そんな中で昨日、県連事務局から今後の行事開催について一斉送信させていただきました。内容について唐突感を持たれた方も多かったのではないかと推察しています。例月の所属長会議も中止する中で皆さん方に直接ご説明する機会が持てないために昨日の一報の内容とそこに至る経緯についてご説明させていただきます。ご理解ください。

- 5/31(日)スカイホール豊田で開催予定の愛知県大会を中止して10月末に大阪で開催予定の全国大会にむけた愛知県選考会を7/19(日)愛知県武道館にて開催する。

【経緯等】

3/11(水)に豊田市で感染者が出たことを受け、豊田市体協から4・5月の施設使用に関して自粛要請の可能性が通知されました。内容は感染終息宣言もしくは安全宣言が発せられない限り100人以上の大会については自粛要請がかかるということ。現時点での県内感染状況は決して好転しているとは判断できず、例年1,000人以上が出場する愛知県大会は開催できない可能性が高いと判断しました。全国大会は現時点では開催予定で、代表拳士名簿の提出締切が7月末であること等から代表拳士の選考会形式にすることで参加者も限定されて感染リスクも軽減できると判断しました。このことで年1回の発表の場なくなる多くの小中学生拳士や保護者の皆さんに対しては大変申し訳なく、断腸の思いです。

- 4/5(日)愛知県武道館での昇格考試、UNITY武専を開催する。また、考試員・審判員講習会資料を各所属長に(所属拳士分を含)配付する。

【経緯等】

3/8(日)開催予定の昇格考試を二ヶ月続けて延期できず、また3・4月は小中高大の節目の時期で拳士にとって様々な事情があること、UNITY武専は年間開催数が決められていて、会場確保や県外からの派遣教師の確定していることから感染予防措置を講じて開催できると判断しました。考試員・審判員講習会資料配付について既資格者には資料に基づき変更点の独習をお願いし、新規資格者は5/17(日)に講習を受けていただくことにしました。

- 5/17(日)に考試員・審判員新規資格者を対象にした補講を行い、受講を義務付ける。

【経緯等】

新規資格者には地区での実践に早く携わっていただくために考試員・審判員としての心構えや在り方、具体的な方法や規則等を身につけるための機会が必要と判断しました。

まだまだ得体のしれないウイルスとの闘いであり、今回の判断の適否はわかりませんが、県連最大のイベントである県大会を中止する決断は大変大きいものと認識しています。判断の時期が早すぎるのではとの指摘もあるかもしれませんが、開催準備期間を考えるとギリギリのタイミングであるとの判断でした。大会がすべてではありませんが、楽しみにしている拳士に対しては活躍の場を奪ってしまい大変申し訳なく思っています。重ねてご理解をお願いするところです。

再拝

2020年3月16日

愛知県連盟 理事長 多月 文博  
(愛知県UNITY運営委員会)